



えほんのへやから

図書館とボランティア

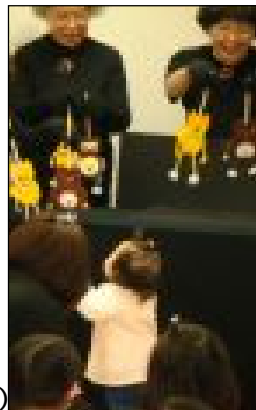
「子どもたちにおはなしの世界をとどけたい」そんな思いで活動を続ける読書ボランティアの団体が、市内には25団体（2009.12.1現在）あります。のべ250人の人が市内の図書館や保育所・幼稚園、小学校や中学校などで、絵本の読み聞かせや紙芝居、朗読や昔話の語りなどを行っています。えほんのへやでもボランティア団体によるおはなし会が定期的に開催されていて、多くの子どもたちが絵本やおはなしの世界を楽しんでいます。また、図書館では読書ボランティアだけでなく、昨年4月からブックスタートボランティアも活動を始めています。市民図書館がより身近で利用しやすい図書館になるためには、ボランティアのみなさんとの協働が欠かせません。

読み聞かせやブックスタートに興味のある方、ぜひお気軽にお尋ねください。今年をあなたのボランティア元年にしませんか
市民活動交流まつりでは

『本のフィルムコーティング』講習会を開催



あなたの大切な本やお気に入りの本に図書館の本と同じようにブックコートフィルムで装備してみませんか。

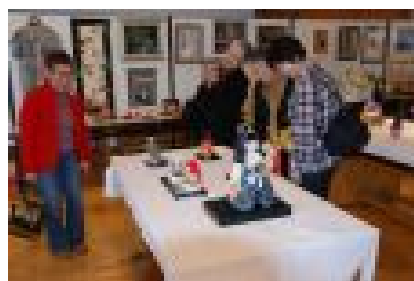


問い合わせ先 宗像市民図書館（37-1321）

宗像市老人クラブ連合会 文化祭は盛会裡に開催

—作品展・演芸大会(11月25日～29日)—

文化祭は、会員1人1人の満足感を大切に、会としての達成感に包まれる事業の1つです。市民活動交流館（メイトム宗像）を会場にして2年目の作品展は、会員自らが趣味を通して生きがいに繋がる作品をしたハイレベルで心のこもった絵画・書・写真・小物・陶器・民芸品・パッチワーク等182点116名のバラエティに富んだ作品で飾り付けには特に気配りをし、地域別の作品展示は非常に好評でした。会場を訪れた多くの鑑賞者は作品の前で立ち止まり、会員の力作とパワーに驚き感動と感銘を受けていました。一方、演芸大会はカラオケ・日舞・世界各国のフォークダンス・国の無形文化財に指定された琉球舞踊・ピアノ演奏等多演目で、歌って踊って和気藹々と会場一杯に熱気が満ち溢れた大会で終日皆大喝采のなか終了しました。



『満1歳のお誕生会』

<原則として毎月第4水曜日に健診室で開催している事業です>


女性にとって人生の中で大きなターニングポイントである妊娠、出産、1年間の子育てのエピソードを紹介しあい、嬉しかったことや大変だったことを共感し、交流を深めています。身長・体重を計った後に足型をとり、手作りのカードをプレゼントして喜ばれています。

市民活動交流まつりでは、普段のスポットタイムの内容をまつりスペシャルとして読み聞かせ等を行います。『お楽しみに!!』



宗像市子育て支援センター
『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』『ふれあい』

～担当のスタッフから～
みんなで撮った記念写真とともに、お母さんユニット「ホットケーキ」さんの生ステージを聴き“生まれて来てくれてありがとう！”という歌のメッセージを届けています。思春期や反抗期になり子育てに悩んだ時に『満1歳のお誕生日』のことを思い出してありのままの我が子を条件付きではなく、個性を伸ばして育てて欲しいと願っています。
“み～んな幸せになあれ!!”



宗像市福祉ボランティア活動連絡協議会

〔通称：ボラ連〕

『日の聖いずみの会』

視覚障害者の方に市の広報誌を音声にして届ける活動をしている3つのグループの中の1つです。発足して約24年、メンバーは13人です。どう読んだらリスナーの方にきちんと伝わるか、いつも苦労は多いですが、皆で工夫し合い楽しくやっています。

この他に知的障害者施設「緑ヶ丘学園」を月1回訪問して、童謡や唱歌などをピアノに合わせて皆さんと一緒に歌っています。お昼休みのわずか30分位ですが、楽しみに待っていらっしやるので、続けて行きたいと思っています。

楽しくボランティアしています《ボラ連》

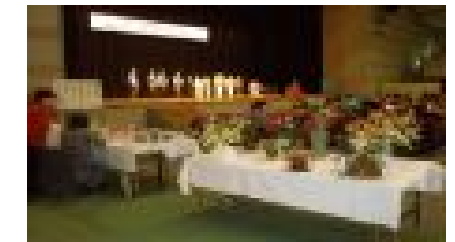
市民活動交流まつりでは

- 15グループの活動紹介（パネル展示）「会員募集！」
- やってみよう！」手話・点字・アイマスク体験
- 余剰品バザー「良いもの見つけて、お安くします」
- 朗読・録音体験「あなたの声を吹き込んでおみやげに！」

むなかた市民学習ネットワーク

第25回学習発表会

文化部門 とき 3月13日(土)10時～16時
3月14日(日)10時～16時
ところ 宗像ユリックス・イベントホール
スポーツ部門 とき 3月20日(土)9時～17時
ところ 勤労者体育センター
1年間の学習成果を 舞台・展示・体験・即売と盛りだくさんのコーナーで発表します。
是非、みなさんでお出かけください。



3月13日(土)は市民活動交流まつり同時開催
スタンプラリー、抽選会には有志指導者の作品も出品されます。

ふれあいプラザ展示コーナー
学級の作品を展示中
1月は、写真・絵手紙
2月は、アメリカンレザークラフト

申し込み・問い合わせはインフォメーション横の
むなかた市民学習ネットワーク事務局へ
TEL(36)3721

発達支援センター市民講演会を開催します

発達障がいがある人やその家族の人たちが、地域で安心して生き生きと暮らしていくためには、その特性を周囲の人たちに広く理解されることが大切です。発達支援センターでは、発達障がいについて講演会を開催します。発達障がいとは何か、周囲の人たちがどうあるといいのかなどのお話を予定しています。

内容：演題「発達障がいとは～生き生きと暮らすための理解と支援～」
講師 宮崎千明氏（福岡市立西部療育センター センター長）

日時：平成22年2月28日(日) 午前10時～午前11時30分

場所：市民活動交流館（メイトム宗像）

定員：先着180人

託児：あり（未就学児のみ 先着30人 予約制）

申し込み方法：「むなかたタウンプレス」(2/1日号)でお知らせします

問い合わせ先：発達支援センターTEL(36)-0224

～のぞみ園からのお知らせ～

21年3月から発達支援センターの療育部門として新たにスタートを切りました。第1回交流まつりでは、のぞみ園に通園している子どもさんの作品をぜひ見ていただきたいとおもいます。